

ホワイトスペースを活用した放送型システムに係る調査について

1 調査の背景

放送用などある目的に割り当てられているが、地理的条件や時間的条件によって、他の目的にも利用可能な周波数（ホワイトスペース）については、有限希少な資源である電波を有効利用し、国民の利便性向上につなげる観点から、早期に活用することが期待されている。（新たな電波の活用ビジョンに関する検討チーム報告書（平成 22 年 7 月 30 日））

地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯におけるホワイトスペースを活用する放送型システムの想定として要望が多いワンセグの技術を活用するシステムは、携帯電話端末等既存の受信機が活用でき、少ない投資でかつ短期間にサービス開始が可能となり、コスト面から事業モデルの盤石な基盤整備に資するものと期待が高い。

このワンセグ技術を活用したシステムをはじめとしたホワイトスペースを活用する放送型システムの実現に向けては、サービスに必要な利用上の条件や機能等を検討することが重要である。また、ホワイトスペースを活用する放送型システムが既存システムである地上デジタルテレビジョン放送へ混信を生じさせないとともに、将来のホワイトスペースを利用する放送型システムの導入にも配慮しつつ導入の方法を検討する必要がある。

このため、ホワイトスペースを活用する放送型システムのサービス要件や、放送型システムの留意すべき事項等を、放送システム委員会において調査する。

2 調査内容

- (1) ホワイトスペースを活用した放送型システムのサービス要件
- (2) ホワイトスペースを活用した放送型システムの留意すべき事項
- (3) その他ホワイトスペースを活用した放送型システムに係る事項

ホワイトスペースを活用した放送型システムのイメージ

